

そよ風 SDGs 3号



SDGs(持続可能な開発目標)に加えESD(持続可能な社会教育)という言葉も近年、耳にするようになりました。きれいな地球をずっと残していきたい。

そのためにきれいな地球に戻して後世へ引き継いでいかなければなりませんね。

先日、ゆい・ひまわり組さんが、保育園に隣接する県営団地の公園(通称 赤公園)で遊んでいると周囲にゴミが散乱している事にひまわり組さんが気がきました。

ひまわりさん「先生来て、ここにゴミがいっぱいあるよ」とその場所に呼ばれました。

担任 「そうだね」と近くのゴミを拾っていると・・

ひまわりさん「ゴミがいっぱいあるとイヤだね。ゴミ拾い一緒にやってもいい?」

そこで遊びを止めひまわり組さんが声をかけ、ゆい組さんも自然とゴミ拾いが始まりました。



ゆい・ひまわり組は、主体性を大切に子ども達と関わっています。

ちゅういっぶ組でルールを学び、ルールの中で自己決定をしていきます。

自分で決めた事を認めてもらう事で自分は社会の一員だ!と自信につながります。

自己決定をすることで集中力も付きます! 必要な物は何かな?と考える力がつきます。

自己決定を積み重ね、もし失敗しても・・・大丈夫!先生達はみんなができる事信じているよ!

お手伝いが必要なら教えてね! 足りないところへの認識を促し、主体的な行動がとれるような環境設定を保育者は整えます。

拾い終わった後も集めたゴミの量を見て「こんなにあったの?」と子どもたち自身が驚いていました。

「ゴミはどこに捨てるの?」との保育者の問いかけに「ごみ箱!」「公園に捨てたらだめだよねー。」

「誰が捨てたのかな?」と子どもたちからの疑問の言葉も出ていました。

ひまわり組の気づきにゆい組からも「きれいになると嬉しいね♡次もやりたい!」と気持ちの共有が生まれました! これからの地球を、子ども達自身で気づき地域や社会、世界へと行動できたらきっとキレイな地球が続きますね!

切り取り線

我が家の SDGs大募集!(ご家庭のアイディアを教えてください! 4号に掲載したいと思います!)

クラス名

お名前(イニシャルでも OK です!)